

2003 年度公開実習「海洋発生生化学」コースの受講学生の受講後の無記名アンケート^(注1) や独自アンケートに記載された感想を紹介します。

参加者の内訳：筑波大学第二学群生物学類、お茶の水女子大学理学部生物学科、信州大学理学部生物科学科、富山大学理学部生物圏環境科学科、静岡大学理学部生物地球環境科学科、京都大学理学部。 合計 8 名（男子 4 名、女子 4 名）

- ・短期間ではあったが、集中して様々な実験に取り組めて良かった。一生の思い出になると思う。もう少し天気が良かったらよかった。
- ・学校の授業では各々がレポートという形で考察するのに対し、この実習ではディスカッションによって皆の意見が聞けて良かった。自分の考察の浅さを感じた。
- ・すごくためになった。生物を考える時の考え方や、目的に応じてアッセイしたりゲル濾過したりと多くのことを習えてよかった。
- ・とても有意義だった。今まで実習したことのない実験や講義を受けられたので、多少内容についていけないこともあったが、楽しかった。
- ・天気が悪かったが、それなりに楽しかった。まだ2年生なのに、本格的な生物発生の実験をやらせてもらい、今後の勉強に意欲がわいた。とても静かで良い場所だった。
- ・毎日実験室にこもりっぱなしなので初めはキツかった。でも1日中実験ができるのはやっぱり実習ならではと思う。
- ・他大学の学生との交流や、自大学内ではあまり触れられないような内容の実習が多いなど、有意義だった。
- ・他大学の人たちと交流が計れて良かった。多少ハードではあったけど、授業内容が充実していて良かったと思う。

注1：全国臨海臨湖実験所所長会議によるアンケートによる。